

Rotary International District 2510 2016 October

2016-2017 ガバナー月信

# GOVERNOR'S Monthly Letter 10



国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度ガバナー 武部 實

〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西11丁目4 大通藤井ビル7階 TEL(011)207-2510 FAX(011)207-2512  
e-mail : rid2510@nifty.com <http://rid2510.org>

## 2016-2017年度国際ロータリーのテーマ 「人類に奉仕するロータリー」



## 国際ロータリー第2510地区 2016-2017年度地区目標

- 全クラブがMy Rotaryに、登録しロータリー・セントラルで目標を設定して下さい。
- 地区財団活動資金(DDF)の少なくとも20%以上をポリオプラスに寄贈する。
- ロータリー財団100周年を記念し、年次基金への寄付を前年度より5%増やす努力を。
- 地区全体の会員数を3%増やす努力を。

## 魅力あるクラブづくりで会員増強を

### CONTENTS

●ガバナーメッセージ	1	●米山記念奨学会・ロータリー財団寄付／2019-2020年度ガバナー／ミニ候補者推薦のお願い	11
●地区米山記念奨学・学友委員会委員長ご挨拶	2	●新会員のご紹介／文庫通信	12
●第17回アジア第1ゾーン代表者会議開催報告	3	●ロータリーコーディネーターNEWS	13
●ガバナー公式訪問報告	4	●地区カレンダー	14
●米山奨学生のご紹介／米山梅吉記念館便り	10	●出席率・会員数	15



## 公式訪問報告 その2(台風10号に直面)

国際ロータリー第2510地区

2016-2017年度ガバナー 武部 實  
(札幌南RC)

道内及び東北各地に於いて台風10号に被災された方々に深くお見舞い申し上げます。

お盆明けの8月17日26番目の公式訪問先である栗沢ロータリークラブを皮切りに9月2日まで42クラブを訪問致しました。8月29日早朝6時発スーパー北斗で函館亀田ロータリークラブを訪問、8月30日は函館東ロータリークラブと七飯ロータリークラブを訪問致しました。4連泊の函館方面の公式訪問でしたが台風10号に直面致しました。8月30日には台風が函館を直撃、私たちは七飯ロータリークラブの夜間例会を訪問していましたが、公式訪問を終えて函館大沼プリンスホテルを出発する瞬間、広範囲にわたる停電が発生。暗闇で瞬間風速35メートルの中、橋本地区代表幹事と第10グループ稻葉ガバナー補佐が運転する車で宿泊先のロワジールホテルまで帰還。

途中至る所で木が倒れ大きな枝が散乱、何台かの車が倒木に衝突しパトカーが走り回っていました。とっても怖かったです。翌日は台風一過の晴天であり、午前の函館北ロータリークラブの公式訪問を終え森ロータリークラブの夜間例会に行くところでしたが、広範囲の停電が回復せず森ロータリークラブの公式訪問は中止となりました。

9月1日は函館ロータリークラブと北斗ロータリークラブを訪問。9月2日五稜郭ロータリークラブの訪問を終えたのですが台風の被害が予想以上であり、JRが未だ不通、飛行機

も都市間バスも2日後まで満席。第11グループ増田ガバナー補佐がレンタカー等の手配に必死に努力して頂きましたが叶わず。橋本地区代表幹事が札幌本社から迎えの車を呼び寄せ帰札する事が出来ました。橋本地区代表事、第10グループ稻葉ガバナー補佐、第11グループ増田ガバナー補佐に深く感謝申し上げます。

また、台風のためポツカリ空いた夜には、4年前細川ガバナー年度で共にガバナー補佐を務めた函館亀田ロータリークラブの秋田正悦氏に遅くまでお付き合い頂いた友情に感謝致します。中止になった森ロータリークラブの公式訪問は10月19日に訪問することになりました。台風の報告に終始していましたが貴重な経験でしたので、記録に残しておきたいと思いました。訪問先の各クラブの特筆すべき奉仕活動などについては、次号以降に報告させて頂きます。

各函館市内クラブの奉仕活動はいずれも強い感銘を受けるものが多く、第2510地区的全クラブに参考になるものばかりでした。特に函館ロータリークラブは、都市型ロータリークラブとローカル型ロータリークラブの要素が組み入れられた活動でした。全国的にも高い評価を頂けるロータリークラブであり第2510地区ガバナーとして名誉な事であります。

つづく



## 新たに合同した体制を活かすため 叡智を集めたいと願っております

地区米山記念奨学・学友委員会

委員長 大石清司  
(新札幌RC)

私は今期から委員長を務めさせて頂く事になりました、宜しくお願い致します。今年初めてRI国際大会(ソウル)に出席しました。米山史上初となる分科会が開催される中、かつて第2510地区の奨学生で現在オーストラリアの会社に勤務されている方が挨拶に訪れ、架け橋という言葉が実感されました。米山記念奨学生は単に奨学生を得て助かったという事ではなく、ロータリーの理念に共感し、世界平和と国際親善の為、日本と母国ひいては世界の架け橋になって頂く事が期待されております。その為に奨学生一人一人がロータリーを理解するために世話クラブ・カウンセラーモードがあります。また奨学期間を終えると米山学友となります。ロータリーとの絆を結び、学友同士の友情を深める役割を果たしております。多くの米山学友が日本や母国をはじめ世界各国で活躍しており、国際ロータリーで米山記念奨学会の取り組みが正式に認知される契機の一つになったのではと思っております。但し反面、米山記念奨学生を終え、繋がりが様々な事情から途切れる奨学生が少なからず存在するという状況を切り開く上では、今期、米山記念奨学会委員会と米山学友委員会が合同する事は誠に時宜を得たものと思います。

今年4月からの取り組みでも新奨学生の歓迎会を米山学友会が率先して行い、先般行われた米山奨学生研修旅行・カウンセラーモードでも米山学友の力を借りることができました。

また奨学生の皆さんも見知らぬ国まで来て学ぼうとの意思を強く持っている事がひしひしと伝わり、今後の関わりの中で大いに成長して頂く可能性を強く感じ取りました。私がこの中で奨学生の皆さんに話したのは、かつて私がNHKのスペシャル番組の「日本人はるかな旅」の紹介でした。現代人の祖先は約10万年前にアフリカに生まれ、次第に地球上に広がって、日本にも約2万年前に渡って来たとの事です。言ってみれば私たちの先祖は一つである事を話しました。また最近の研究では、約一万年前から紀元前四、三世紀前の縄文時代の人骨には、戦争で傷つけられたと思われるものは確認できなかったとの事です。国際ロータリーの使命として世界理解、国際親善、世界平和の推進が掲げられておりますが、世界の現状を見るとなかなか困難な課題に見えます。しかし人類の歴史から見れば圧倒的期間は戦争のない時代であった事から考えると、国際ロータリーの理念と四つのテストはぜひとも奨学生に深く理解して頂きたく思っています。

少々抽象的な話になりましたが、今後的是山記念奨学・学友委員会の活動をロータリアンの皆さまの力を借りながら、推し進めたたく思いますので宜しくお願い致します。

最後に(公財)ロータリー米山記念奨学会の活動はロータリアンの皆様の貴重な寄付で運営されております。是非とも多大なご寄付をお願い致します。



## 第17回アジア第1ゾーン代表者会議 開催報告

地区ローターアクト委員会

委員長 石山嘉治  
(森RC)

9月24日(土)プレミアホテル-TSUBAKI-札幌に於いてアジア第1ゾーン代表者会議が開催されました。

ローターアクトクラブはロータリークラブ同様、3地区に区分されゾーン1は北関東以北の14地区で構成されております。

6年ぶりに開催された今回の会議には、國立ガバナーエレクトのご出席をいただき当地区ローターアクト委員会委員と、札幌幌南RACの提唱クラブである札幌幌南RC中川会長、第2500地区、第2560地区、第2770地区、第2820地区、第2840地区ローターアクト委員長をはじめとするロータリアン15名、ローター アクト43名が集いました。

午後3時30分から議題4件、報告事項2件の審議がロバート議事法にのつとり活発な意見交換により承認されました。

ホスト地区としてアジア第1ゾーン会議要項を要綱に名称変更並びに条文の文言修正、加筆に加え委任状、会議報告、収支報告書などの書式統一や電子データーの保管など今後事務手続きがスムーズに移行できる議案を上程し承認されました。



昨年度からアクトと共に取り組んでいる指導力育成が、成果として地区内外に示すことが出来大変満足しております。

ローターアクトはゾーン会議に加え日本全国のローターアクターが集う全国研修会も毎年開催され明年4月には全国研修会初となる海外「グアム」での開催が決定されており海外アクターとの交流により、一層の見聞を広げる機会として取り組みたいと考えております。

また昨年度の海外研修で訪れた台湾RACが地区ローターアクト委員長と共に本年12月に来日し合同例会を開催する予定となっており今後両地区が相互訪問できる環境を構築したいと考えております。

会議終了後の懇親会ではこの度のゾーン会議に合わせて昨年度地区予算で制作したアクト活動統一ユニフォームを着用しあわせてなしに努めました。

二次会では他地区委員長と様々な分野で意見交換ができる有意義な時間を過ごすことが出来ました。



## ガバナー公式訪問報告

紙面の都合ならびに原稿の到着日により掲載が前後する場合がございますのでご了承下さい。

### 長沼ロータリークラブ

8月1日(月)

8月1日(月)、長沼ロータリークラブでは武部ガバナーをはじめ、橋本地区代表幹事、そして本年度第7グループガバナー補佐を務める当クラブ高木会員に訪問頂き、クラブ協議会を開催致しました。現在18名で活動している当クラブを親近感のある良いクラブと評価をいただく一方、その親しさが会員増強の妨げとなる場合があることをご指摘頂きました。また、例年5月に開催している、国際交流フェスティバルにも積極的な協力のお約束を頂きました。

現在検討中の地区内グループの再編について、「自らのグループだけではなく、周辺のグループの状況を考慮し検討して欲しい」と、ガバナーより事業の趣旨や、経過のご説明を伺いました。影響の大きい第7グループは、今後真摯に検討していく必要があることと再認識し、クラブ内でも意見交換を行っていく必要があると感じております。

この様に、終始和やかでありながらも、示唆に富む充実した公式訪問を頂きました。本年度創立25周年を迎える当クラブも、変化と改革を恐れず前進をしていきたいと思います。



### 札幌清田ロータリークラブ

8月2日(火)

8月2日(火)、札幌清田RCは武部實ガバナー、石黒光男ガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事をお迎えしました。

会長・幹事より、当クラブが1997年創立、創立から現在に至るまでの活動の概要、クラブの現況を説明。ガバナーより当クラブが従来、「継続性」に拘ってこなかったことは、新たな活動において利点であること。活動力には限りがあり、新たな活動を開始するには既存の活動を休止する決断も必要であること、「継続性」に拘らないことはそれに資するものであり、その決断が可能な合理性ある組織となっているのでは。会員増強の困難さそれに伴う財政上の問題は、複数のクラブが一部活動を連携連帯することにより活路を見出すことができるのではとの提言を頂きました。

会員増強の困難は地区全体の問題であり、地区の活性化のため現在の地区的組織・グループに対し、現状に応じた改革編成を行うことが必要なのではと述べられました。又、ガバナーの機智に富んだユーモアは会員を和ませ、有意義な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



### 白老ロータリークラブ

8月3日(水)

8月3日(水)、20番目の訪問クラブとして早朝より、武部ガバナー、渡辺ガバナー補佐、佐藤地区副代表幹事の皆様にご訪問を頂きました。白老町役場でお迎えし、町長への表敬訪問を頂き、場所を変えての会長・幹事懇談会、クラブ協議会、クラブ例会へと続きました。

会長・幹事懇談会、クラブ協議会を通して、多くのご指導、ご助言を頂き大変参考になりました。

また、例会でのガバナーの卓話の中では、今年度「財界さっぽろ」という雑誌を通してロータリーを広報したいということ、時代にあった改革が必要であることなど、思いをお聞かせ頂きました。

2016年規定審議会で大きく変わった、クラブ運営に大幅な柔軟性、例会の頻度、形式、出席に関する柔軟性についてわかりやすく指導頂きました。

お食事は、当クラブの特徴である美味しい例会で、当地自慢の白老牛のすき焼きを熱いさなかではありました。召しあがって頂きました。会員一同有意義な時間を過ごさせて頂きありがとうございました。



### えりもロータリークラブ

8月4日(木)

8月4日(木)えりもロータリークラブ第2121回例会が武部ガバナーと不動ガバナー補佐をお迎えし、公式訪問として開催させて頂きました。

午前10時より、築紫会長、国本幹事との懇談会の後、午前11時より始まったクラブ奉仕委員会活動報告を、各クラブ奉仕委員会より今年度の事業計画と進捗状況を発表し、その後、武部ガバナーより講評を頂き、終始和やかな雰囲気の中で、終了しました。

その後、午後12時15分より点鐘と共に例会が開催され、例会での卓話では社会奉仕活動の重要性に触れ、地域に理解をしてもらう取り組みが重要な活動である必要性を話されるとともに会員増強について貴重な提言を頂き、今後の取り組みが重要な活動であると話され会員は認識を新たにしていました。

例会終了後、武部ガバナー、不動ガバナー補佐と共に公式訪問を記念し全員で記念撮影してガバナー公式訪問を終了しました。



### 苫小牧東ロータリークラブ

8月4日(木)

8月4日(木)武部實ガバナー、渡辺健治ガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事、佐藤源五郎地区副代表幹事、4名をお迎えして午後4時30分より会長・幹事懇談会、午後5時15分よりクラブ協議会そして午後6時より私どもの例会に出席して頂きました。

会長・幹事懇談会では苫小牧東RCの昨年開設したホームページを参考に2017年度で当クラブ25周年目の活動の歴史と今年度のテーマを説明させて頂きました。30分位の懇談で時間が無く当クラブの活動が主でしたが、武部ガバナーよりロータリー活動に高評価を頂きました。

クラブ協議会では各委員長が今年度の活動計画を発表してその後の例会では武部ガバナーの第2510地区とガバナー方針の発表がありました。私共のクラブの活動が、会員数26人でこのロータリー活動が豊富過ぎて、会員が長持ちしないのではないかと、武部ガバナーから心配な意見も出されました。夜間例会後苫小牧としては珍しく気温がこの日30度位と暑い日でした。苫小牧の夜景が見えるラウンジに移動して武部ガバナー、渡辺ガバナー補佐、橋本地区代表幹事、佐藤地区副代表幹事と東クラブ会員と和やかに交流をしてロータリークラブの発展を誓った一日でした。



### 札幌北ロータリークラブ

8月8日(月)

8月8日(月)武部實ガバナー、竹原巖ガバナー補佐をお迎えしガバナー公式訪問が行われました。

午前10時からの会長・幹事懇談会では当クラブの各委員会などの活動をまとめた資料を確認しながら概略を説明させて頂き、その後、地区の方針等をお話し頂きました。

また、会員増強、職業奉仕についてのガバナーのお考えなどをお聞かせ頂きました。

続いて午前11時から開催された第1回クラブ協議会では、先ほどのガバナー、ガバナー補佐に加え、橋本耕二地区代表幹事にも出席を賜り、各委員会からの報告の後、ガバナーから講評を頂きました。その中で、クラブの活動についてお褒めの言葉を頂きました。しかし継続事業については、多少の変化と見直し(事業を取りやめる勇気も必要)も必要であるとご指摘頂きました。

その後、例会での武部ガバナーの卓話では、クラブ内の各委員会はしっかりと役割を分析し活動していく欲深い旨のお話を頂き、例会終了後、武部ガバナー・竹原ガバナー補佐・橋本地区代表幹事を囲んで記念撮影を行い無事公式訪問は終了しました。



**様似ロータリークラブ****8月9日火**

8月9日(火)武部ガバナー、不動ガバナー補佐、橋本地区代表幹事、佐藤地区副代表幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

午前10時より会長・幹事、会長エレクト、副幹事出席による懇談会が行われ、当クラブ会長から今年度の活動方針について報告させて頂きました。

午前11時よりクラブ協議会にて各委員長より活動計画を発表いたしました。午後12時30分より例会を開催し、午後1時30分終了となりました。

例会での武部ガバナーの卓話において、自身のロータリーに対する考え方等を述べて頂きました。当クラブに対してのガバナー総評は、形式にとらわれない独自性を持ったクラブ運営や小規模クラブなりの組織再編による体制構築を今後検討していくべきとのご意見を頂きました。

また、活動は効率的・人道的な奉仕であることが大切であり、従前活動が地域にとって必要とされているか、眞のロータリーの活動なのか等、視点を変えた活動の見直しもクラブ活性化に繋がるとの大変有意義なご指導も頂きました。

次年度は、当クラブ創立50周年を迎えます。今回ご指導頂きました事を糧として永年クラブが発展し続けるよう会員融和のもと活動していきます。

**静内ロータリークラブ****8月10日水**

8月10日(水)武部ガバナー、橋本地区代表幹事、佐藤地区副代表幹事、不動ガバナー補佐をお迎えしてエクリプスホテルにて開催いたしました。前日に来町されましたので、サラブレット生産地の牧場を見学して頂き、夜は懇親会をさせて頂きました。

翌日午前10時より不動ガバナー補佐の進行で会長・幹事懇談会が行われ、会長よりクラブの現況と『奉仕も親睦も楽しく』というテーマ等を説明いたしました。武部ガバナーから地区大会の積極的参加の依頼がありました。

引き続き午前11時からのクラブ協議会では、5大奉仕委員長よりプログラム及び本年度の活動計画とその進捗状況等を発表させて頂き、会員よりRI人頭分担金のアップについての質問があり、ガバナーも不本意である旨を説明されました。

クラブ例会ではガバナーより会員増強についての卓話を頂き、ロータリーが自ら壁を作り難くしているのではないかなど沢山のご指導を頂きました。

武部ガバナーの来訪を頂きまして、会員一同ロータリー活動により一層熱を入れているところです。ありがとうございました。

**栗沢ロータリークラブ****8月17日水**

8月17日(水)栗沢RC例会場であります「いわみざわ商工会館」にて、武部實ガバナー、平地区副代表幹事を枝廣ガバナー補佐、前田ガバナー補佐幹事、岩田会長とともにお迎えいたしました。当日は、台風第7号が9年ぶりに北海道を上陸した日であり、朝から雨が降り蒸し暑い一日がありました。

午前10時から、当クラブの岩田会長、前田幹事、小田副幹事との懇談会に入り、終始和やかに進む中、岩田会長より当クラブの特徴と活動の現状報告をいたしました。懇談の中で、武部ガバナーより小規模なりの「組織の見直し」も必要ではないかとのアドバイスを頂き、今後の検討事項の一つになりました。



午前11時より、会場を空知信用金庫栗沢支店2階へと変えてクラブ協議会を開催し、各委員長より年間活動方針と活動計画の報告を行い、武部ガバナーからロータリーは主催者になる必要はなく、地域とともに連携した奉仕活動することが有効かつ意義深いとの所感を頂いたところであります。

午後12時10分からは、会場をいわみざわ商工会2階へと戻して、例会にご出席頂き、ガバナー公式訪問卓話を武部ガバナーから頂き、最後に全員で記念撮影を撮り、武部ガバナーの熱い思いをはじめ、心温まるお話し、温厚な人柄に触れて楽しい公式訪問のひと時を過ごすことができましたことに、会員一同心より感謝申し上げます。

**札幌西北ロータリークラブ****8月18日木**

武部實ガバナー、竹原巖ガバナー補佐、櫛引拓穎地区幹事をお迎えしての公式訪問が行われました。

午前10時からの会長・会長エレクト・幹事との懇談会では創立以来「明るく、楽しく、出席しやすいクラブ」をテーマに掲げ活動している当クラブの奉仕活動についてお話しをさせて頂き、また武部ガバナーからクラブの実情に合わせた地域に奉仕できる活動、そして組織の在り方について大変参考となるご意見を頂き、有意義な懇談となりました。

午前11時からのクラブ協議会におきましても各委員長の活動方針について報告させて頂いたところ、武部ガバナーより具体的なご指導を頂き、そして当クラブの委員会活動に評価を頂き充実したクラブ協議会でした。

例会におきましては武部ガバナーから、主に地区目標でもあります「地区組織の活性化」と「地域と共に」を中心に関話を頂きました。実情に合わせた組織の活性化・再編は当クラブにとっても大変参考になりました。また、与える活動ではなく、地域と共に活動することによりロータリーの意義と存在を地域の人々に知って頂く、それば「地域と共に」に繋がるという事をお話し頂き、今後の奉仕活動におきまして大変勉強になりました。

最後に武部ガバナー、竹原ガバナー補佐を囲みメンバー全員で記念写真を撮影し、公式訪問を終えることができました。本当にありがとうございます。

**札幌幌南ロータリークラブ****8月19日金**

去る8月19日(金)、武部實ガバナー、石黒光男ガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事をお迎えしてガバナー公式訪問が行われました。

午前10時からの会長・幹事懇談会には当クラブより会長・幹事・会長エレクトが出席、親子暗唱大会・なんでも相談会等の多岐にわたる活動を報告しました。中でも石狩支部高等学校定期制通信制生徒生活体験発表大会への協力に関心をお示しのようでした。

午前11時よりクラブ協議会にて五大奉仕委員長・三部門長・衛星クラブ議長よりクラブ活動の現況・計画等について報告、ガバナーから活動への前向きな講評を戴きました。

午後12時30分からの例会では、今年度のRIテーマ、地区重点目標等の解説を頂き、各クラブの規模・地域性に合わせて地域に密着した活動を展開することを希望されました。

武部ガバナー、石黒ガバナー補佐、橋本地区代表幹事にはご多忙の中、当クラブへご訪問頂き誠に有難うございました。



**長万部ロータリークラブ****8月22日(月)**

8月22日(月)武部ガバナー、稻葉ガバナー補佐、橋本地区代表幹事、佐藤地区副代表幹事をお迎えして公式訪問が行われた。午後3時50分に例会場の「あつまんべ」に集合し、午後4時から、クラブ会員の木幡町長への表敬訪問では、北海道新幹線「長万部駅」周辺・本町の現状等について話し合った。庁舎前では、10周年記念事業の「大理石の町民顕彰碑」、40周年記念事業の「花時計」に案内して花時計の管理の苦労を報告。



午後4時30分から、ガバナー・ガバナー補佐との会長・幹事懇談会は、少人数クラブの現状や奉仕活動や会員増強について報告。

午後5時30分から、クラブ協議会を開催、会員8名中6名出席。会長から訪問者の紹介と歓迎の挨拶があり、稻葉ガバナー補佐からは武部ガバナーの紹介を頂いた。各委員長から今年度の活動方針の報告があり、ガバナーから各委員長に講評があり、活動方針はシンプルで良い評価。少人数の和やかな例会の運営、10グループ内で連携して実施している国際奉仕、町内に「町民顕彰碑」や「花時計」の寄贈と植栽の管理等の評価を受けた。「花時計」の管理は、他団体に委ねてはどうか。長万部RC委員会を設置して、クラブ改革はどうか。数々の提言を頂いた。

午後6時30分、第2319回例会を開会。ガバナー卓話で、少人数会員は、存続の危機ではないか。会員の肩書きが高い壁になつてはいないか。自己満足に陥っていないか。その解決には、青年の入会が突破口で、同じ立場、同じレベルの会員増強こそ最重要。そこには、例会開催の日数、会費はどうか。「四つのテスト」はクラブにあっているか。など検討課題。そこで、RCは、奉仕の心をもった人々の集まりです。地域に根差した活動とは何か。現実に沿った活動を模索してはどうか。長万部町には、「東京理科大学」のキャンパスがありますね。留学生から「卓話」で祖国の現状を町民に知って頂く事業はどうでしょう。

午後7時から懇談会で、武部ガバナーのRCライフに対する深い思いと力強い発進力が全会員に刻まれて大変有意義でした。最後に、武部ガバナーの公式訪問を記念し全員で記念撮影してガバナー公式訪問を終了した。

**函館セントラルロータリークラブ****8月23日(火)**

8月23日(火) 武部ガバナー、稻葉ガバナー補佐、橋本地区代表幹事、佐藤地区副代表幹事をお迎えしてガバナー公式訪問が開催されました。午後4時より会長・幹事懇談会、午後5時よりクラブ協議会、午後6時よりガバナー歓迎夜間例会が行われました。会長・幹事懇談会では当クラブの現状についてお話をさせて頂き、ガバナーより貴重なご意見を頂き又ガバナーの第2510地区に対する思いを聞かせて頂きました。



クラブ協議会では、各委員会の活動計画発表の後に、武部ガバナーより各委員会について講評を頂きました。ガバナーより「ロータリーに対して基本に忠実なクラブ」とお言葉を頂きました。夜間例会では武部ガバナーより卓話を頂きました。その中で、ジョン・ジャームRJ会長のテーマ「人類に奉仕するロータリー」であります。私たちロータリアンは人の為に何ができるのかを常に考えて行動しなければならないと思います、とのガバナーの思いが伝えられました。

武部ガバナーより丁寧なご指導を頂きました。当クラブは、今年度活動計画書に基づき活動を進めて参りたいと思います。当日は、武部ガバナー、稻葉ガバナー補佐、橋本地区代表幹事、佐藤地区副代表幹事、公式訪問ありがとうございました。

**新札幌ロータリークラブ****8月24日(水)**

8月24日(水)例会場でありますホテルエミシア札幌において、武部實ガバナー、石黒光男ガバナー補佐、橋本耕二地区代表幹事をお迎えし、公式訪問が行われました。

午前10時からの会長・幹事懇談会では、当クラブで長年に亘り行ってきた青少年に関する交換留学生の受入・派遣、米山獎学生の受入育成に話が集中し、大変にすばらしい事であるとの賛辞を頂くと共に、1クラブに偏り過ぎの傾向もあるのではないかとの指摘もあり、当クラブとしても今後のホストファミリーを含め青少年育成等に関し大変に参考になりました。

また、午前11時からのクラブ協議会では各委員会の活動報告に熱心に耳を傾けて頂き、特に会員増強に関し他クラブの活動状況を含め、当クラブの勧誘手法等に關し厳しくも適切なアドバイスを頂きました。会員増強は各クラブ永遠のテーマであり入会する側に立ったプログラムが必要不可欠なのではとも唱えられました。

例会においてはガバナーの今年度の方針、特に組織の簡略化、また各クラブにおいての委員会の見直し、規定審議会による細則の変更等、今後ロータリーが向かうべき方向性を示す卓話を頂戴し有意義かつ、ガバナーのパワーを感じる訪問日がありました。

最後に全員でガバナーを囲み記念写真を撮影し公式訪問を終了しました。ハードなスケジュール中の訪問、心より感謝申し上げます。

**岩内ロータリークラブ****8月25日(木)**

8月25日(木) 岩内ロータリークラブ第2641回例会が武部實ガバナーをお迎えし、公式訪問として開催いたしました。午前10時より吉田会長、福嶋会長エレクト、岩城幹事との懇談の中で、今年度の事業方針とそれに沿った計画などを武部ガバナーに説明させて頂き、その後午前11時よりクラブ協議会で各担当委員長より委員会の活動方針の説明がなされ、武部ガバナーとの意見交換を行い午後12時30分より例会を開催しました。

例会では武部ガバナーからロータリーの抱える様々な問題とそれに取り組む方策が説明され、会員一同、武部ガバナーの行動力に深く感銘を受けました。

当クラブは会員数も少なくメンバーの大半がクラブ協議会に参加しておりましたが、例会で武部ガバナーが改めて話される事柄は公式訪問にふさわしい内容되었습니다。

新年度が始まって2か月目にガバナー公式訪問を受けられたことは一年間のロータリー活動を推進する上でも非常に高いモチベーションを与えて頂ける結果となり感謝するしたいです。例会終了後恒例であります武部ガバナーを囲んでの記念撮影をして無事終了となりました。本当にありがとうございました。



# 米山奨学生のご紹介

## ロータリークラブについて シュテファン・バール

第2510地区:室蘭工業大学  
ドイツ・室蘭RC

私は室蘭工業大学で銅酸化物超伝導体について、走査トンネル顕微鏡を使って研究しています。

今まで約1年、米山奨学生としてご支援頂く中で、北海道のことについて多くのことを学ぶことが出来ました。私は室蘭ロータリークラブでの米山奨学生になることが出来て本当に嬉しく思っております。

室蘭ロータリークラブの皆様、そして私のカウンセラー東海林先生はいつも私を歓迎し、親切してくれて、私は本当に毎週の例会が楽しみです。毎週の卓話でたくさんの面白い話を聞き、有名な室蘭や北海道の会社や企業について学ぶことができています。

室蘭と北海道のロータリークラブと一緒にたくさんイベントに参加することができました。例えばスワンフェスタのイベントで子供たちに超伝導について教えたことが楽しかったです。また、室蘭瑞泉鍛刀所で刀の作り方や刀の昔の歴史について説明を聞けたことがとても印象的でした。さらに、お正月のイベントでは、お餅作りの手順を聞いたり、実際に私自身もお餅と一緒に作ることを経験したりすることができ嬉しかったです。

奨学生としてロータリークラブの一員になることができ、とてもうれしく思っております。私の研究を支援して頂き、どうもありがとうございます。



## 米山梅吉記念館便り

### シリーズ② 米山梅吉の横顔

米山梅吉は、渡米資金を蓄える意図を持ち17歳で東京府吏員に採用されます。その後青山の東京英和学校入学、米人ニコール・パックに英語を学び、明治20年に銀座の福音会英語学校へ入学。正式に米山家へ入籍し米山姓を名乗り、年未渡米しました。19歳でした。

渡米して桑港福音会寄宿舎に寄寓し、青山学院長・本田庸一と出会います。部屋に押し掛け薰陶を受けていた様子ですが、ある時先生はしきりに「巧遅拙速」と、米山に見せるともなく書いていました。それに気付いた米山は自分の性格を察して「功を急ぐな」と戒められると感じ入り、一生の座右の銘としました。



米山梅吉、在米当時、21歳頃

**ポール・ハリスお手植え月桂樹2世が記念館に植えられています。**  
ポール・ハリスが昭和10年に来日したおり、帝国ホテル前庭にお手植えした月桂樹から育苗した2世が、記念館に植えられました。さらにこの木からの3世を現在生育しています。

### 公益財團法人 米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩346-1  
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101  
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>  
Email:[yumh@ai.tnc.ne.jp](mailto:yumh@ai.tnc.ne.jp)

[開館時間] 午前10時～午後4時  
[休館日] 月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)



### 米山梅吉関連図書の紹介



A5判 上製本ケース付  
本文590ページ/4,000円

#### 米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があつた人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりをうかがってもらっています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。  
和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

## 米山記念奨学会へのご協力に感謝申し上げます

### 米山功労者

札幌RC	小山 司 会員(5回)	7月19日
札幌北RC	竹原 巍 会員(17回)	7月26日
美唄RC	武市 雄弘 会員(2回)	8月31日
札幌真駒内RC	山内 正子 会員(1回)	8月24日
伊達RC	小熊 啓司 会員(1回)	8月 2 日
伊達RC	河原 文博 会員(1回)	8月 3 日

## ロータリー財団へのご協力に感謝申し上げます

### マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

江別西RC	西脇 信治 会員(2回)	7月28日
札幌北RC	竹原 巍 会員(7回)	7月27日
札幌北RC	福田十太郎 会員(5回)	7月28日
美唄RC	吉村 誠治 会員(6回)	8月31日
札幌北RC	出村知佳子 会員(6回)	8月 2 日
新札幌RC	高橋 雅行 会員(1回)	8月30日
登別RC	山瀬 隆幸 会員(2回)	8月26日

## 函館亀田RC・函館北RC 例会場ホテル名称変更のお知らせ

ホテル経営者の交替に伴い、例会場のホテル名称が下記の通り変更になりましたのでお知らせ致します。

(旧) ロワジールホテル函館 ▶ (新) フォーポイントバイシェラトン函館

## 2019-2020年度 ガバナー・ミニー候補者推薦のお願い

地区ガバナー 武部 實  
地区ガバナー指名委員長 安孫子 建雄

2019-2020年度地区ガバナー・ミニー候補者として適格な会員があり、地区ガバナー指名委員会の審議を希望する地区内クラブは、12月1日必着にて、地区ガバナー指名委員長(地区ガバナー事務所気付)宛、文書(書式任意)をもってご推薦下さい。

なお、地区ガバナー・ミニー資格条件については、国際ロータリー細則第16条第7節1項～5項及び第8節の資格条件に適していることを要します。

[参考] 国際ロータリー細則第14条(ガバナーの指名と選挙)  
国際ロータリー第2510地区 地区ガバナー指名委員会規定  
(1998-1999年度地区年次大会決議第8号)

# 新会員のご紹介

(敬称略)



苦小牧RC  
横溝 元彦  
7月1日入会  
洋紙製造



苦小牧RC  
前谷 辰夫  
7月1日入会  
ゴルフ



千歳セントラルRC  
島村 健一  
7月26日入会  
車両販売



苦小牧RC  
池田 博明  
8月5日入会  
電気事業



千歳RC  
吉岡 賢  
8月25日入会  
IT業



千歳RC  
宮川 浩一  
8月25日入会  
不動産売買



千歳RC  
落合 和昭  
8月25日入会  
ホテル



千歳セントラルRC  
櫻井 靖浩  
9月6日入会  
土木工事

## 文庫通信

(348号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。  
以下資料のご紹介を致します。

### 地区大会講演から

【下記申込先：ロータリー文庫】

「服の叡智」 ビチャイ・ラタクル D.2520地区大会記録誌 2015 12P
「ロータリーの心」 千玄室 D.2650地区大会記念誌 2016 2P
「もう一度ロータリーを…」 小船井修一 D.2520地区大会記録誌 2015 8P
「ロータリーを楽しもう」 河本英典 D.2650地区大会記念誌 2016 2P
「日本の文化・伝統と教育が、拓く未来！」 櫻井よしこ D.2730地区大会記録誌 2016 11P
「繋がる夢」 シルネン・ブヤンジヤルガル D.2790地区大会記念誌 2016 3P
「スポーツの可能性」 為末大 D.2590地区大会の記録 2016 8P
「東洋スロトレー老いない体のつくり方」 田中貴恵 D.2780地区大会報告書 2016 4P

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階  
TEL(03)3433-6456 FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>  
開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日

# Rotary NEWS Zones 1&2&3



## コーディネーター

2016年10月号  
発行: Zones 1 & 2 & 3  
ロータリーコーディネーター  
ロータリー公共イメージコーディネーター  
今月号の担当 Zone 1 RPIC

### ■ロータリーの公共イメージ向上のために

ガバナーエレクトとして	ガバナーとして
地区広報委員会の委員長と委員を任命する。	地区とロータリーのスポーツパーソンとなる。
地区広報のために予算を組む。	広報計画を立てるようクラブに奨励する。
クラブを対象とした広報の研修が実施されるよう手配する。	地区のウェブサイトとソーシャルネットワーキングサイトが定期的に更新されるよう手配する。
ロータリークラブ・セントラルでクラブが広報目標を立てるよう、ガバナー補佐と協力して確認する。	奉仕プロジェクトの広報を効果的に行う。また、ロータリーショーケースやロータリークラブ・セントラルでプロジェクトの成果を紹介するようクラブに奨励する。

### ■2016-17年度ロータリー公共イメージコーディネーターの目標

◎以下のトピック（1つまたは複数）に関する無料メディア掲載（ロータリーが費用を支払わずに外部メディアにより掲載される記事）を、各地区で少なくとも10件確保する。

- a.特筆すべきクラブのプロジェクト
- b.地元ロータリークラブの支援を受けた人または団体
- c.学友
- d.ロータリークラブ会員とそのボランティア活動の紹介
- e.地元のイベント/募金活動
- f.ボリオ撲滅または6つの重点分野
- g.人びとの交流/ネットワークを広げる機会
- h.世界ボリオデー
- i.ロータリーデー
- j.ロータリーのイベント/財団100周年イベント

■	クラブ数	会員数
Zone 1	830	28,484
Zone 2	651	27,925
Zone 3	793	32,629
合 計	2,274	89,038

(2016年8月19日現在のClub Centralのデータです)

■ BOX登録件数
Zone 1 53件
Zone 2 27件
Zone 3 79件
8月19日現在 合計 159件



JOIN LEADERS | EXCHANGE IDEAS | TAKE ACTION

ロータリーとは何かを説明するには、この3つのフレーズを使うと一貫性があり、明確に表現する事が出来ます。  
様々な「リーダーが集まり」「アイディアを広げ」「社会のために行動する」

### 公共イメージ向上作戦

上記右側囲み欄に、「BOX登録件数」とありますが、これは昨年よりRPIC（公共イメージコーディネーター）が始めた「クラウドBOX」の事です。

クラブや地区が奉仕事業やロータリー活動を行って新聞記事になった場合、その記事を地区経由で「クラウドBOX」に投稿して下さい。それをお互い閲覧することで、情報共有し、その後のロータリーの広報活動のヒント・参考にして頂きたいと思います。又、アンケート形式でのフォーマットがありますので、プロジェクトの概要報告をお願い致します。<[rpicjapan@gmail.com](mailto:rpicjapan@gmail.com)>に「詳細希望」という件名で空メールをお送りいただくと投稿および、閲覧方法が自動返信で届きます。

この活動を「公共イメージ向上作戦」と名付けております。今年度も継続していますので、各地区・クラブのご協力をお願い致します。

(Zone1 RPIC 渡辺敏彦)



クラウドストレージの「Box」は、個人向けの無料サービスもあるが、主軸は企業向けの有料サービス。すでに世界4万7000の企業・組織がアカウントを持ち、「フォーチュン500」企業の51%で利用されている。

DIAMOND online より

## 地区カレンダー(10月・11月)

10月 経済と地域社会の発展月間 米山月間	
1(土)	2016-17年度地区大会(札幌)
2(日)	2016-17年度地区大会(札幌)
3(月)	
4(火)	公式訪問(当別RC、北広島RC)
5(水)	公式訪問(札幌RC)
6(木)	公式訪問(札幌東RC)
7(金)	
8(土)	
9(日)	
10(月)	体育の日
11(火)	公式訪問(栗山RC、札幌はまなすRC)
12(水)	公式訪問(札幌真駒内RC)
13(木)	公式訪問(江別RC)
14(金)	公式訪問(札幌大通公園RC)
15(土)	第3グループIM(岩見沢)
16(日)	
17(月)	
18(火)	公式訪問(札幌西RC)
19(水)	公式訪問(森RC)
20(木)	
21(金)	
22(土)	ローターアクト地区協議会(芦別)
23(日)	
24(月)	公式訪問(札幌南RC)
25(火)	
26(水)	
27(木)	室蘭RC創立80周年記念式典(室蘭)
28(金)	
29(土)	北斗RC創立20周年記念式典(函館)
30(日)	
31(月)	

11月 ロータリー財団月間	
1(火)	
2(水)	
3(木)	文化の日
4(金)	
5(土)	~6(日)北海道ローターアクト交流会(北見)
6(日)	
7(月)	
8(火)	
9(水)	
10(木)	
11(金)	
12(土)	
13(日)	妹背牛RC創立50周年記念式典(妹背牛)
14(月)	
15(火)	
16(水)	
17(木)	
18(金)	
19(土)	
20(日)	
21(月)	
22(火)	
23(水)	勤労感謝の日
24(木)	
25(金)	
26(土)	
27(日)	長沼RC創立25周年記念式典(長沼) ロータリー財団100周年記念シンポジウム(東京)
28(月)	ロータリー財団地域セミナー(名古屋)
29(火)	第2回ガバナー会(名古屋) 第2回ガバナーエレクト研修セミナー(名古屋)
30(水)	~12/1ロータリー研究会(名古屋)

2016年10月のロータリーレート 1ドル102円

## 出席率・会員数

グループ	クラブ名	例会数	会員数				出席率
			2016.7.1	2016.8.31	増減	内女性	
1	深川	4	34	34	0	3	81.20
	羽幌	3	46	46	0	2	73.19
	妹背牛	4	9	9	0	0	80.56
	留萌	4	38	37	-1	3	82.43
	小計	127	126	-1	8	79.35	
2	赤平	4	25	25	0	0	78.31
	芦別	4	34	34	0	2	73.64
	砂川	4	39	38	-1	0	93.24
	滝川	3	83	87	4	4	81.00
	小計	181	184	3	6	81.55	
3	美唄	3	30	30	0	0	86.59
	江別	3	33	33	0	1	79.98
	江別西	4	28	28	0	3	85.70
	岩見沢	3	78	78	0	0	92.38
	岩見沢東	4	21	21	0	3	75.00
4	栗沢	5	20	20	0	1	95.00
	栗山	4	27	27	0	5	97.12
	当別	4	28	28	0	0	87.09
	小計	265	265	0	13	87.36	
	札幌	3	120	124	4	0	98.01
5	札幌はまなす	4	18	20	2	3	87.50
	札幌北	3	36	36	0	3	88.24
	札幌モーニング	4	37	37	0	0	79.57
	札幌西	4	48	48	0	8	80.96
	札幌西北	3	33	33	0	3	82.60
6	札幌手稻	3	39	41	2	4	88.12
	小計	331	339	8	21	86.43	
	札幌東	3	128	128	0	0	98.04
	札幌清田	4	15	15	0	4	100.00
	札幌幌南	3	68	68	0	11	100.00
7	札幌真駒内	4	23	23	0	5	100.00
	札幌南	4	84	84	0	2	97.48
	札幌大通公園	3	12	12	0	1	52.78
	新札幌	4	23	24	1	3	92.30
	小計	353	354	1	26	91.51	
8	岩内	3	20	21	1	1	85.71
	俱知安	4	41	42	1	5	80.90
	小樽	4	75	77	2	3	85.71
	小樽南	3	67	67	0	3	87.87
	小樽錢函	3	17	17	0	1	85.00
9	蘭越	4	10	10	0	0	92.50
	余市	5	42	42	0	3	86.10
	小計	272	276	4	16	86.26	
	8月出席率・会員増減数	8	クラブ数	69クラブ			
			期首会員数	2,534人			
10			当月末会員数(女性)	2,580人(144人)			
			増加会員数	46人			
			当月平均出席数	83.05%			
11							
12							

\*札幌幌南RCには札幌幌南ライラックロータリー衛星クラブの会員数11名(内女性会員6名)を含む



## アトランタで 一緒に祝おう

アトランタでの今大会は、皆さんのロータリーキャリアにおいて最高のイベントとなるでしょう。祝うことはたくさんありますが、特にロータリー財団100周年を祝うのに、財団が生まれたこの街ほどふさわしい場所はありません。アトランタは、私たち夫婦が大好きな街であり、アメリカ南部の温かいおもてなしに気に入っています。感動、楽しみ、そして新たな友人を得るために、アトランタにお越しください。一生に一度のこの機会をお見逃しなく！

*John Judy*

国際ロータリー会長  
ジョン・ジャーム  
(妻ジュディー)

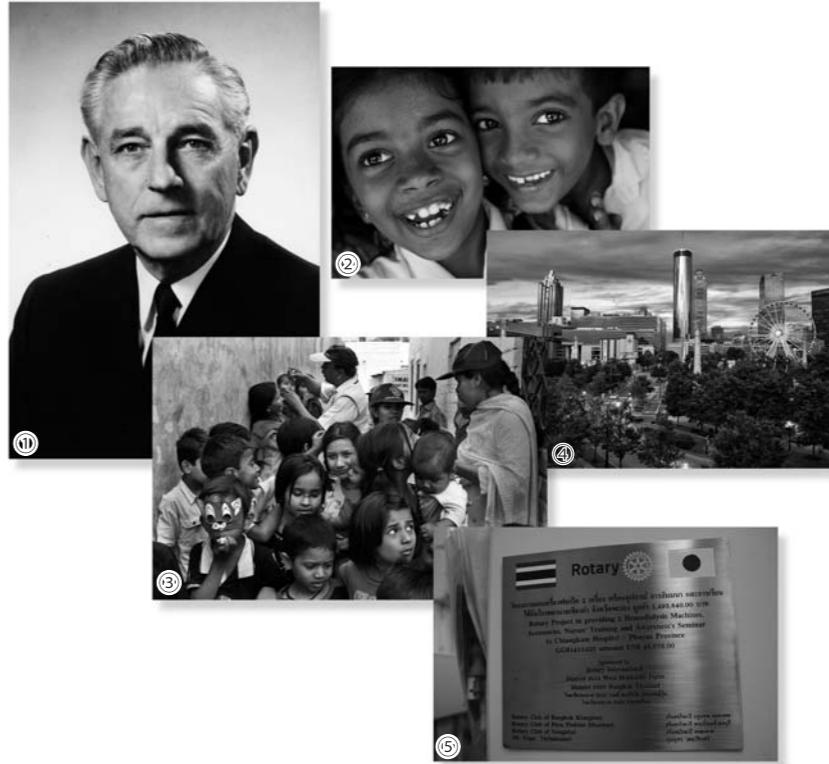
大会へのご登録は  
[riconvention.org/ja](http://riconvention.org/ja)から



ロータリー国際大会  
米国ジョージア州・アトランタ  
2017年6月10日～14日

### 表紙の解説

Photos©Rotary International



①カール・ミラー1963-64年度RI会長の発案により、異なる国のクラブと地区を組み合わせて国際理解を推進するプログラムが開発されました。後に、国際奉仕プロジェクトの支援を目的にミラー夫妻が100万ドルを寄付しました。

②アハンガマ、スリランカのDharmarama Kanishta Vidyalayaの学生。この学校は2006年11月にオープンし、2004年の津波の後に学校自覚めプロジェクトを通じて再建されました。

③インドでのポリオ撲滅キャンペーン中、街頭に集まる子どもたち。

④アトランタで一緒に祝おう 国際ロータリーよりご挨拶申し上げます。  
2017年6月10～14日に米国ジョージア州アトランタで行われるロータリー国際大会へぜひご出席ください。アトランタ大会は、世界中から集う多くのロータリアンとともに、ロータリー財団100周年を祝う機会となり、かけがえのない経験となることでしょう。

⑤国際ロータリー第2510地区は、タイ パヤオ県 Chiangkam病院に血液透析機2台、アクセスサー、看護師の研修および意識向上のセミナーを提供した時のプレート。